

平成21年度全国健康保険協会(船員保険)決算報告書の概要  
(平成22年1月～3月)

- 船員保険勘定の収入は233億円となっており、その主な内訳は、保険料等交付金が129億円(55.4%)、承継保険料が74億円(31.8%)、任意継続被保険者保険料が6億円(2.6%)、国庫補助金・負担金が9億円(3.9%)、職務上年金給付等交付金が13億円(5.6%)等となっています。
- 準備金繰入を除いた船員保険勘定の支出は146億円となっており、その主な内訳は、保険給付費が78億円(53.4%)、後期高齢者支援金等の拠出金等が41億円(28.4%)、介護納付金が11億円(7.5%)、業務経費・一般管理費が16億円(11.0%)等となっています。
- 今回の決算は、平成22年1月から3ヶ月間の収支状況であり、平成21年度を通じた全体の収支の状況については、さらに国の決算を踏まえる必要があります。

(単位:億円)

		21年度予算(①)	21年度決算(②)	差額(②-①)
収 入	保険料等交付金	157	129	} 17
	承継保険料	30	74	
	任意継続保険料	4	6	
	国庫補助金等	9	9	▲0
	職務上年金給付等交付金	13	13	0
	その他	1	1	▲0
	準備金戻入	1	1	0
	計	214	233	18
支 出	保険給付費	76	78	2
	拠出金等	41	41	0
	介護納付金	11	11	0
	業務経費・一般管理費	12	16	4
	その他	0	0	▲0
	予備費	1	0	▲1
	準備金繰入	74	87	13
	計	214	233	18

(注1) 計数は、四捨五入のため一致しない場合がある。